

平成26年12月14日執行

衆議院小選挙区選出議員選挙 (大阪府第11区) 選挙公報

大阪府選挙管理委員会

映画監督
山田 洋次
弁護士
小林つとむ
子ども医療費助成の拡充
めざす枚方連絡会
田村 恵子
交野民主市政をつくる会
綱本 守
正念寺住職
一法 真證
枚方・交野青年原発ゼロ
の会
柳館 輝幸

日本共産党に期待します
◆災害に強い安心安全の国・地域づくり
◆原発ゼロを実現し、再生可能エネルギーに転換
◆所得を増やし、安心の社会を
◆平和で安全な社会を
◆平和外交を
◆子ども医療費助成は、国の制度をつくり大幅に引き上げ
◆高校・大学授業料の無償化と給付型奨学金制度の実施
◆消費税に頼らない別の道があります
◆雇用は正社員があたり前の社会を
◆年金削減をやめさせ、国民健康保険料・介護保険料
を引き下げる。特別養護老人ホーム増設
◆子育て・教育を応援する政治を
◆「戦争する国づくり」をやめ、憲法の条を生かした
◆大阪をこわす維新の暴走ストップ

比例代表は 日本共産党 とお書きください

全身全霊で取り組んでまいります!

佐藤ゆかりの人生
○責任感と使命感の持ち主
○弱者と子どもに優しい人
○明るく誠実で真面目な人
○新しい発想と熟慮のバランスのある人
演説会などの期間中スケジュールやくわしい政策はこちらから
[佐藤ゆかり公式ウェブサイト](http://www.satoyukari.jp)
<http://www.satoyukari.jp>

- 1 大阪企業の北河内 知財連携都市構想
- 2 東京流出をストップ!
- 3 けいはんな学研都市を関西拠点化!
- 4 北河内の交通網の利便性をアップ!
- 5 もっと使う! 他、詳しくは演説会に来てください!

- 維新が変える。改革メモ
- 1、「身を切る改革」「徹底行革」で財源を生み出す
 - 2、「政治とカネ」に終止符
 - 3、「脱・公共事業バラマキ」の経済対策
 - 4、「稼げる国」へ、徹底した競争政策
 - 5、「道州制」は日本改革特区
 - 6、総理官邸を国家戦略の司令塔に
 - 7、統治機構改革のための憲法改正
 - 8、原発フェードアウトと「自然エネルギー立国」
 - 9、多様性こそ国家の活力。多様な人材を育てる教育改革
 - 10、先送りにNO! 社会保障制度改革
 - 11、女性の力を引き出す
 - 12、現実的な外交・安全保障政策を貫く
 - 13、震災復興は地元目線で

身を切る改革。
実のある改革。
比例代表も
維新の党へ

推薦人
維新の党共同代表 橋下 徹
大阪府議会議員 岸沢けんじ
大阪府議会議員 伏見 隆
枚方市議会議員 池上典子
枚方市議会議員 岩本優祐
枚方市議会議員 高橋伸介
枚方市議会議員 木村亮太
交野市議会議員 兼田龍洋

このまちと、
この国のため。
このままと、
明日のために。

平野博文



ひらの ひろふみ

日本共産党

みわ智之

とも ゆき

國民の声で動く政治を!

39歳



略歴
1975年生まれ、枚方に育つ。淀川工業高校卒。元民青同盟大阪府委員長。2011年枚方市長選挙、2012年衆議院選舉に立候補。党校方・交野地区委員会副委員長。家族は妻と3人の息子。

みわ智之 検索

自由民主党公認
大阪11選挙区候補(枚方市・交野市)

佐藤ゆかり

北河内の魅力
再発掘!



2005年 初当選衆議院議員(1期)
2010年より比例代表議員
2012年 第二次安倍内閣 経済産業大臣政務官
2013年 自民党政調会内閣部会長
2014年 参議院消費者問題特別委員会委員長
経産省産業構造審議会委員、中央大学客員教授等歴任
コロンビア大学政治学部
コロンビア大学大学院国際関係学科修士課程卒
ニューヨーク大学博士課程卒
英仏語堪能なグローバル派
東京市世田谷区生まれ

維新の党 公認

いとう信久

のぶひさ

大阪
トップ経済
構想!



昭和39年 兵庫県生まれ
平成7年 神戸大学医学部医学科卒業
平成13年 大阪市立大学大学院医学研究科卒業
大阪市立大学工学部卒業
平成24年12月 衆議院議員初当選
衆議院厚生労働委員会委員
財務金融委員会理事
憲法審査会委員
医療法人眞愛会 理事長
伊東くりにっこ院長

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真製版で印刷したものであります。)

衆議院議員候補 大阪11区(枚方市・交野市)

平野博文

ひらの ひろふみ



和歌山県伊都郡かつらぎ町生まれ
中央大学理工学部卒
松下電器産業株式会社を経て、
衆議院議員に無所属で初当選、
以来当選5回
内閣官房長官、文部科学大臣
現在 学校法人中央大学理事
身長179cm、体重72kg、趣味釣り

民主党公認

投票日時 ▶ 12月14日(日)午前7時から午後8時まで

さあ投票

選挙の主役はあなたです

小選挙区選挙

候補者氏名で投票します



比例代表選挙

政党等の名称又は略称で投票します



衆議院の選挙制度

投票日▶12月14日(日)

投票時間▶午前7時から午後8時まで

期日前投票 及び 不在者投票

投票日に仕事や用事のある方は、12月13日までの午前8時30分から午後8時までの間（土曜・日曜を含む。）、市区町村選挙管理委員会で期日前投票（又は不在者投票）ができます。なお、都道府県選挙管理委員会が指定する病院や老人ホーム等に入院・入所中の方は不在者投票ができます。

点字投票

視覚に障がいのある方は、点字で投票できます。投票所の係員に申し出てください。

代理投票

病気やけがなどで字が書けない方は、係員が代わって投票を記載する代理投票の制度があります。投票所の係員に申し出てください。

手話通訳

投票日に投票所において手話通訳が必要な方は、事前に市区町村選挙管理委員会に申し出てください。